Institute for Sustainable Energy Policies
isep
特定非営利活動法人
環境エネルギー政策研究所

環境エネルギー政策研究所
設立15周年記念シンポジウム
～環境エネルギーの大転換期に未来を構想する～

わたしども環境エネルギー政策研究所(ISEP)は、NPO法人として設立した2000年9月11日から今年で15 年を迎えます。この間、日本の環境エネルギーの状況は激変しました。
中でも、2011年3月11日に発生した東京電力福島第一原発事故は、原子力や環境エネルギー政策にとどまらず、日本の近代史の大きな転換点となる出来事だと受け止めており、今年ISEPも福島事務所を構えて長期戦で福島と向き合い支える覚悟をしております。
これを機に、3.11後の「日本の今」を見つめ直し、今後の日本の目指すべき方向性とこれからの持続可能な社会を議論し展望します。

日時
2015年
9月11日（金）
13:30-16:45（12:45開場）

会場
憲政記念館 ホール
（東京都千代田区永田町1-1-1）

主催
認定NPO法人
環境エネルギー政策研究所

申込方法
定員：500名（事前申込み制）
参加費：無料
お申し込みはこちらから
http://www.isep.or.jp/news/7973

お問合せ
〒164-0001 東京都中野区中野4-7-3
電話: 03-5942-8937, FAX: 03-5942-8938
お問合せフォーム：https://www.isep.or.jp/about_contact
担当：前薗、山下

本イベントは独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催します。

プログラム

13:30　開会・オープニング

第1部　日本の環境エネルギー政策を振り返り、今後を展望する

飯田哲也（環境エネルギー政策研究所（ISEP）所長）

第2部　日本の「エネルギー×デモクラシー」

3.11後の日本の「エネルギー×デモクラシー」を巡る鼎談

モデレーター：佐々木 寛（新潟国際情報大学教授（政治学））
小林 正弥（千葉大学教授（公共哲学））
平川 秀幸（大阪大学教授（科学技術社会論））
宮台 真司（首都大学東京教授（社会学））

環境エネルギー大転換期に立つ世界と3.11後の日本

モデレーター：石井 徹（朝日新聞編集委員）
明日香 壽川（東北大学教授）
大野 輝之（公益財団法人自然エネルギー財団常務理事）
古賀 茂明（古賀茂明政策ラボ代表）
佐藤 彌右衛門（会津電力株式会社代表取締役社長
一般社団法人全国ご当地エネルギー協会代表幹事）
平田 仁子（認定NPO法人気候ネットワーク理事）

第3部　未来を担う若手のしゃべり場

モデレーター：古屋 将太（ISEP研究員）
相川 高信（三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社
環境・エネルギー部主任研究員（ISEPパートナー））
小峯 充史（株式会社エコロミ代表取締役（ISEPパートナー））
鈴木 美紗（東京外国語大学4年生（ISEPインターン））
増田 紗和子（地域エネルギー開発株式会社（ISEPインターン卒業生））
分山 達也（株式会社自然エネルギー・ローカル・エンジニアリング代表取締役社長
公益財団法人自然エネルギー財団上級研究員（ISEPインターン卒業生））

閉会挨拶

河合 弘之（ISEP監事、さくら共同法律事務所所長、弁護士）

16:45　閉会

ご寄付のお願い

ISEPは、国税庁から認定を受け、2011年12月16日より認定NPO法人として活動をおこなっており、認定NPO法人への寄付者は税制優遇を受けることができます。
詳しくはこちら（http://www.isep.or.jp/join_contribution）

本イベントは独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催します。